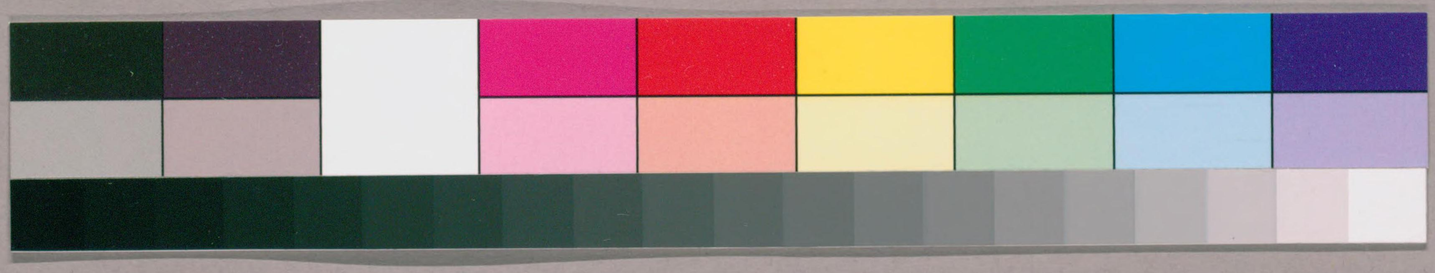


814
47
10

四角関数

194

自天保十年至嘉永五年
一ノ巻 一冊

ガラス使用
国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

36.12.22

国立国会図書館　　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

触留

六ノ百九十四

第九棚

814
69
10

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

東京都立図書館

蔵書之印

寄附之印

触留

寛文十壬寅年
同十二壬子年
延宝元癸丑年
同四丙辰年
天和元辛酉年
同二壬戌年

十村

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

二まきの内

天保中元年二月廿日
筥井純仲ちよ西原

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

八月十五夜

別当

大安寺

月明の夜

九月十五夜

別当

大安寺

関白

宇治宿

別当

左京職より宛

政所

東寺

別当

清明

使者

同

雲寺

九月廿五日夜

別当

新羅より宛

海性寺

九月十五夜

三條明神

新羅より宛

雨乞

十五夜

別当

大安寺

関白

宇治宿

別当

左京職より宛

政所

東寺

別当

清明

使者

同

雲寺

九月十五夜

別当

新羅より宛

海性寺

九月十五夜

三條明神

新羅より宛

雨乞

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

八月十九日参拝

小野照崎明神
別当
天台宗 嶺照院

東叡山
寛永寺
護国院末
浅草新寺町

七月廿七日参拝

海禅寺

右者古代之神社之由申伝候得共、
年代等相知不申候、
尤当村之内ニ
古墳と唱候塚も有之候得共、
是又何之墳墓ニ候哉相知不申候、
村

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

二月

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

齋藤

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

[illegible]
[illegible]
[illegible]

来る月十日神田明神ゟ
明神社ゟ湯嶋明神ゟ
通町通り神田橋御門
一同両社御祭礼ニ付
本多
出羽守
松平
伊勢守
通り
本多
伊豆守
松平
信濃守
通り
本多
中務大輔
通り
本多
伯耆守
通り
本多

中間ものいふ形ニ而も
人形ニ而
結構ニ而頼ミ
候ニ而も
是刀持
手ニ而ハ
是刀持
ものか一切

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

右通申渡間七ツ下ル
右ハ名前
右一同請人申ル
右通相守ル申ル
右ハ
名主

世話掛
本所深川
名主 長谷
同新堀之内
り 右衛門
同断

南九
木大右衛門
所深川御船蔵
掛ル市兵衛
所同深川新成場
名主 治郎右衛門

天保十亥年九月十九日

南九

南松平美濃
名主

南北御奉行所
名主三人

一川御通
御成之節
お掛ケ下ル
右通組合限ヨリ中通川御町ヨリ先
別而不限様中外ヨリ車附
為通候間御承知
南方小口年番名ヲ

年番御書翰
於テ弁将
泳ヲ御中

子九月十九日

小方印

堀町名ヲ御書
於テ弁
岡部

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

定例席

一 昨年両度之御触書之趣ニ而ハ
名主之方ニ而ハ一切両度之
勿論寄届ケ不申候ニ付
ニ付而ハ御触書之

右一通御中臺様ゟ御触

右一通高保二百四拾三石御領

右同断西暮ゟ御一ヶ所御人数

被召連御同勢ゟ西暮迄

御出張ニ付御人馬

御賃銭

御書付

右一通御中臺様ゟ御触

右一通御中臺様ゟ御触

右一通御中臺様ゟ御触

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

除

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

陰

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

十二月

右一通御書付を以御申渡
相済

十二月十一日

天保十三年　御三卿御附御用部屋

一御傳奏衆より御附衆へ御書付を以寺社
御奉行衆へ御渡之趣左之通

一御傳奏衆より御附衆へ御書付を以寺社
御奉行衆へ御渡之趣左之通

一寺方より御附衆へ御書付を以御願申上
候節は御用部屋へ

一御三卿より御附衆へ御書付を以御申渡
候趣左之通

一上野ヶ原通り物売の事

一神田明神門前通り往来の妨に不相成様可仕候事

一右の通御触有之候間御町内へ不洩様可被相触候

一右の御触通御奥方へ御取次申上候間御承知可被成候

一本所深川両国橋通り往来の妨に相成候間明神
前の儀は勿論両国橋通り往来の妨に相成候間明神
巡行の儀は不相成候間御町内へ不洩様可被相触候

一町中両脇の家々門口

一町中通る家の軒下
みだりに人を集め猥
がましき儀無之様可被相触候

一喧嘩口論の儀は勿論

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

十月廿六日

十月廿七日

十月廿八日

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

讀合併

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

二月

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

一三五

町会ニ

来月廿五日東京ニ
貞明院様一回忌ニ
付参内仰セ付ケラ
ル候条此段御届
申上候也

十月

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

三日
四日
五日
六日
七日
八日

右之通之可申渡候
三月

同断
普請奉行
本多伊賀守
渡辺大和守
小出信濃守

廃棄
令和元年度

天保十二丑年三月十日出来

町年寄

林

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

頼まれ通り利なる
金五拾枚持参の上可申候
右通り慥に受取申候
仍而為後日一筆如件

五年寅
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

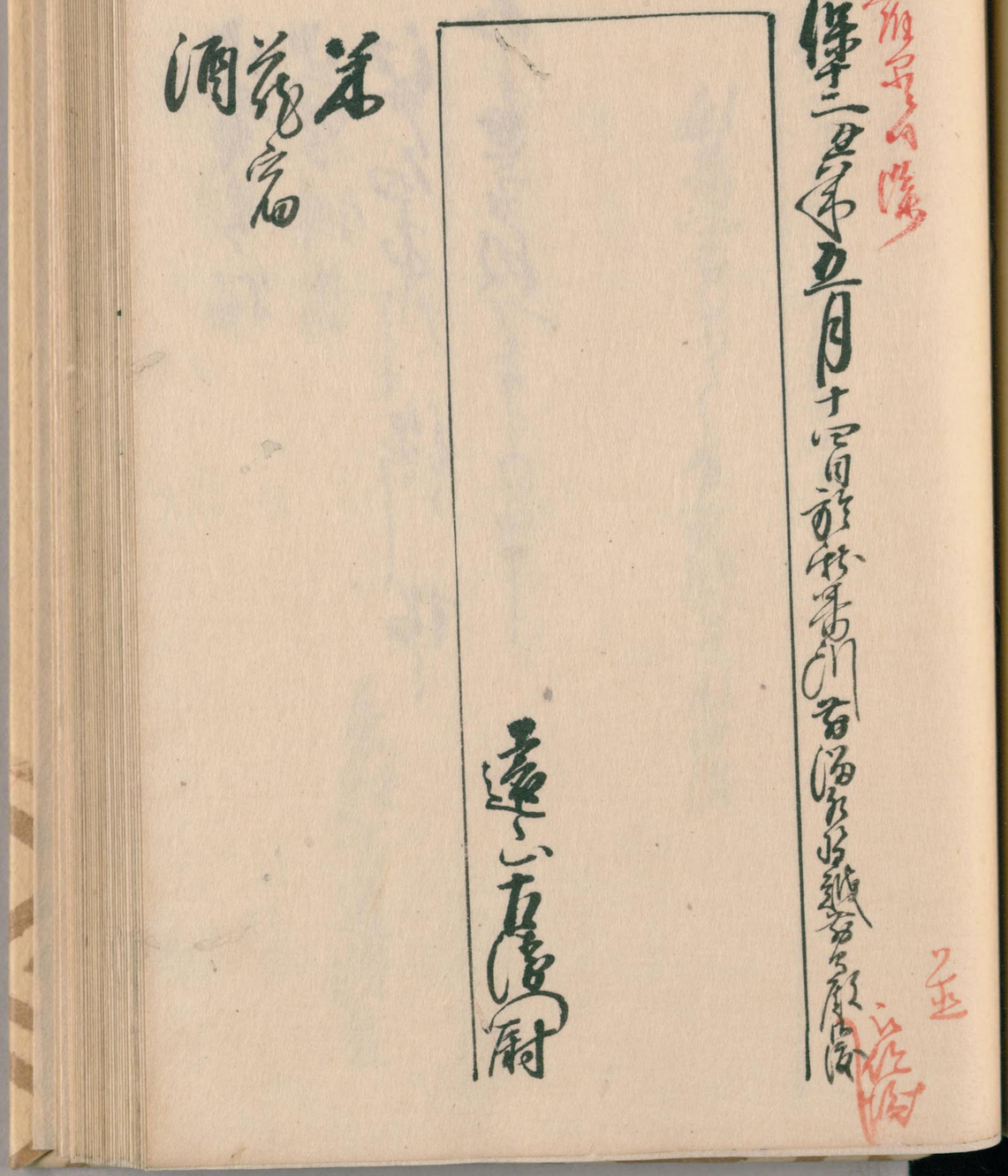
石川四日四时
御機嫌宜しう
四月二日

一人
山田三十郎

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54



国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

書籍

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

蓄水閣

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

同校宛

同

同校宛

同

同十枚
同七枚
同
三谷三九商
同
川村傳吉
三村清吉
同
矢代吉三商
山上重三商
芥川六三商
鈴木重三傳

同三枚
同弐
同弐
同弐枚
銅金十商
石平三組
仲間行事
破利金
七人
石問金
十六人

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

右之通相違無之候ニ付
何之人ニ而も御用ニ被
召抱候ハヽ早速御届
可申上候

仲間
八右衛門

藤兵衛
名主
半兵衛
代
半次

今般御領地之儀ニ付
御支配
被
仰渡候ニ付而ハ
御年貢
御上納
御用金
御割合
御賦金
其外
御用向
御触
御廻状
村方
諸入用
諸帳面
諸書物
諸道具
其外
諸事
御下知
御差図
之通
急度相守
可申候
万一
御法度
之儀
相背
徒党
強訴
逃散
いたし
候ハヽ
其村
高
何程
ニ而も
可被
仰付
候
其節
一言
之申
訳
無之
候

右之通
被
仰渡
奉
畏
候
以上

国立国会図書館　タイトル『触留』 請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『触留』　請求記号 814-10

ガラス使用